



NiCE

ASA R2 で複数の LUN をプロビジョニングする際に ONTAP が容量を評価する方法

https://kb-japan.netapp.com/on-prem/ASAr2/ASAr2_KBs/How_ONTAP_Evaluates_Capacity_When_Provisi...

Updated: Mon, 21 Sep 2026 08:47:16 GMT

環境

- NetApp ONTAP システム
- ASA R2
- 容量がアグリゲート全体に分散され、複数のLUNをプロビジョニングする環境

回答

- ONTAPは、アグリゲートレベルの容量に基づいて、またはASA R2環境では**Storage Availability Zones (SAZ)** 内の使用可能な容量に基づいてLUNをプロビジョニングします。
- クラスタの空き容量の合計だけでは、複数のLUNを同時にプロビジョニングできるかどうかは判断されません。
- 複数のLUNをプロビジョニングする場合、個々のLUNはアグリゲートの使用可能な容量内に収まる必要があります。または、サポートされている場合はSAZを介してアグリゲート全体に自動的に配置されます。
- クラスタ全体の容量が十分であっても、LUNの配置はアグリゲートまたはSAZ割り当てルールによって引き続き管理されます。
- LUNのプロビジョニングがこの動作に従って実行される場合（LUNを使用可能なアグリゲート全体に分散させるか、SAZを介して自動的に処理する）、LUNの作成は正常に進行します。

追加情報

- 従来の ONTAP 環境では、単一のアグリゲートにその LUN に対して十分な空き容量がある場合にのみ LUN を作成できます。
- ASA R2 環境では、通常、お客様は SAZ を通じてストレージをプロビジョニングします。ONTAP はアグリゲート管理を抽象化し、使用可能なプール容量に基づいて LUN を自動的に配置します。
- ONTAP 9.16.1 for ASA R2 では、アグリゲートの 50% のみがユーザーデータに使用できることを示す文書化されたハード リミットはありません。
- この動作は想定されたものであり、ソフトウェアの欠陥や設定の問題を示すものではありません。
- このシナリオを解決するために、設定変更やソフトウェアの修正は必要ありませんでした。